

CRライターのJIS原案作成の開発及び審議経過（事務局報告）

1. ライターJIS 原案作成委員会

第1回＜平成22年5月19日（水）＞

- ①ライターのCR試験方法の考え方について
- ②CRの機械試験方法開発WGの設置

第2回＜平成22年6月25日（金）＞

- ①ライターJIS/WG 報告 試験方法開発（CR操作力）の検討報告
「操作力によるもの」であることがWGの結論として合意。

第3回＜平成22年7月28日（金）＞

- ①ライターJIS/WG 報告 試験方法開発（CR操作力）について中間報告

第4回＜平成22年8月27日（金）＞

- ① たばこライター及び多目的ライター操作力による幼児対策（チャイルドレジスタンス機能）安全仕様（案）の審議

2. ライターJIS/WG（主査：多田委員）

第1回＜平成22年6月3日（木）＞

- ①JIS原案に盛り込む安全要件の検討（操作力の計測方法、安全性の検証方法）
- ②多田主査、メーカー代表委員と試験機関（倉田委員、蛭谷委員）をメンバーとする開発グループを設置。CRライターの安全要件、試験方法（原理、試験装置、試験手順等）につき、データに基づく試験方法を検討。

第2回＜平成22年6月22日（木）＞

- ① CR機能のうち「操作力による」CRライターJIS開発の実施を再確認。
- ② 試験方法開発G報告
海外における対応状況、操作力及びCPのJIS化の意見交換。

第3回＜平成22年7月22日（木）＞

- ①CR操作力の試験原理、試験パラメータ、設計パラメータ、試験手順の検討
- ②JIS規格体系の検討

3. 試験方法開発 G (座長：多田主査)

第 1 回<平成 22 年 6 月 11 日 (金)>

- ①試験機、試験データの収集、分析、試験条件の検討、小規模パネル試験の実施計画

4. 小規模パネル試験の実施

実施機関：産業技術総合研究所 (AIST)

実施期間：平成 22 年 8 月 24 日 (火) ~ 26 日 (木)